

モダンタイムス

2010年3・4月号

4年に一度のスポーツの祭典、オリンピックも終了致しました。日本チームのメダル獲得数は、期待したほどにはとどきませんでした。各種目に皆健闘し、次回につながる結果だったと思います。競技後のインタビューでは、各選手アスリートらしい謙虚な発言ばかりで、テレビの前で感動の連続でした。又、スノーボードの国母選手の服装、言動問題では、かなりの反響がありました。40～50代の方は比較的、擁護的な意見が多く、国母選手と同年代の、20代の方は批判的な意見が多かったようです。3月26日付けのスポーツ紙には、「ピアス、茶髪、腰パン禁止」の見出しで、SAJは来期より、出場選手の服装規定をもうけ、守らない選手は出場させない、との記事がのっておりました。ある解説者は、それも大事だが今はもっとスキー人口を増やすことを考え、底辺を広げ、その結果優秀な選手も育つのでは。と厳しい意見が書かれておりました。様々な人の考え方や意見がありますが、みなさんは、どうお考えになりますか？

★準指導員検定会

3月13日～14日で東京都の準指導員検定会が菅平で行われました。当クラブより松本健さんが挑戦されました。今年で3度目の挑戦です。過去2回の経験をふまえ今回は練習や体調面でも十分な調整をしたそうです。結果、最高齢で合格を致しました。これまで培った技術や知識をクラブや地域の活動などで是非生かしてください。ご活躍を期待いたします。おめでとうございます。



★3月行事報告

3月20日～22日 志賀一の瀬スキースクール

参加者 刈込万友 石井宏 谷村剛生 佐藤斉 田島充 久保秀明 土屋靖雄 栗本藤四朗 飯岡一 飯岡美和子 高山達郎 松本健 志賀純一 佐川潔 佐川玲子

(谷村剛生20日～21日 佐川潔 玲子21日～22日)

30年以上も続く3月一の瀬行事ですが最近では15～16名の参加者で落ち着いている行事です。今年度も延べ15名がゲレンデで顔を合せました。今回もクラブ員の車3台に分乗し、ホテルダイヤモンド志賀に集合です。連休のせいか、高速道路はいつもより車の量が多く、サービスエリアでの休憩では車を止めるのに苦慮もしました。

それでも、ホテルに入れる時間を考えのんびり走り、4時間半位で到着です。私の車には、飯岡さんご夫婦が同乗致しました。東京を出発した頃は暖かく何も感じませんでした。走るにつれ気温が下がりはじめました。ヒーターのスイッチを入れ室内を暖めようとしたところ、いっこうに暖まりません。ヒーターの故障です。私と助手席の飯岡一さんは、シートが暖まる機能が有る為、さほど寒さは感じませんでした。後部座席の奥さんはかなり寒かったと思います。それでも運転手を気遣い何も言わなかった心配り有難うございます。次回はこのような事の無いようきちんと整備し準備するよう努めます。ちなみに私の車の整備はクラブ員の自動車会社に勤務している山田さんをお願いしております。

ホテルに到着後、毎回ですが乾燥室に入館でき、フロントが開くまでそれぞれで場所を確保し仮眠です。「これもスキーに来たと実感できる一瞬だ」と高山さんが言うておりました。そうこうしているうち、佐藤斉さんの到着。次に谷村さんの到着です。

9時半、ホテル前のダイヤモンドスキー場で集合し開講式を始めました。準備体操は今年準指合格をした松本さんをお願いし、班分けです。スクール担当の谷村さんの指示により3班編成となりました。フリー班を、石井講師をリーダーに佐藤講師、田島さん、久保さん、講習班を、谷村講師に飯岡美和子さん、志賀さん。私刈込を講師に土屋さん、栗本さん、飯岡一さん、高山さん、そして松本さんにアシスタントをお願いし、滑走がはじまりました。

焼額山、奥志賀、寺子屋、高天ヶ原等、それぞれ班ごとに広大な志賀のゲレンデを十二分に滑りまくりました。天候ですが、今年の行事は、1月大荒れ、2月大荒れ、今回こそは思っておりましたが、雨交じりの暖かい曇り空で、バーンはかなり緩い湿雪です。また1日目夜から2日目にかけては、雨、風、雪と変化し大荒れに近い天候で、東京でも電車が止まるほどだったと聞きました。

2日目夕食後、志賀の恒例になった打ち上げ会を喫茶室で行いました。間仕切りをし、カラオケ有りの飲み会です。席上、準指合格の松本さんに手短の条件で挨拶をしていただきました。ところがなかなか終わらず皆じれったくなっていたようです。それだけ合格の喜びをみなさんに伝えたい気持ちの表れだと理解しております。又佐川潔さんが3級のパッチテストに挑戦し、その結果の発表をしました。今年度より2級までのパッチテストは講習内で行われるように変更され、講師であり検定員でもある石井宏さんより見事合格の発表と合格証の授与が行われました。2級からは、斜面も技術要領も高度になってきますが、今の技術をベースにがんばってください。来年度期待しております。おめでとうございました。

3日目の最終日は、石井講師をリーダーに恒例のゲレンデ巡りの出発です。志賀さんだけが体力的な理由で一の瀬に残りましたが、全員でジャイアントスキー場までのミニツアーです。天候も前日夜からの冷え込みでバーンもしまり、アイスバーン状態の箇所も所々ありましたが参加者全員楽しいツアーを終了し、閉講式を終え1時には志賀をあとにしました。

帰りの道路状況はETC割引と連休のせいか、今年最高の大渋滞でしたが、春を上げるこぶしの花、梅、そして東京に近づくにつれ桜の花が運転の疲れを癒してくれ、9時頃には全車到着しました。みなさんお疲れ様でした。

3日間を通しグチャグチャの湿雪、程よい状態、アイスバーンと、同じ斜面が1日ごとに変化しましたが、それなりに皆滑り方を変えるところなど、感心致しました。特に古くからのメンバーで毎年モダンに参加して下さる、土屋さん、田島さん、久保さんなどは高い適応技術を感じました。これはモダンスキークラブがハイレベルの団体と理解します。来年度もみんなと一緒にすべりましょう。

最後になりますが、毎回飲物やつまみなど差し入れをしていただいております。高山さん、飯岡さん、ありがとうございます。現場で気のきいた事も言えず、誌面をかりてお礼を申し上げます。

★ゴールデンウィーク春スキー募集

期日 5月2~4日(5月1日夜出発)

場所 野沢温泉 民宿宮川

費用 実費

※後記

1日目夕食の席で、谷村さんが斉さんにこんな質問をしていました。「斉は小回りの時に体の移動をどんな感覚でどんな方向に動いているの？」斉さんは「常に斜面の下、それもかなり下に落ちる感覚だよ。」と答えていました。あんなに上手な谷村さんでもなにか気になることがあるようです。常に前向きな姿勢、これが上達の秘訣ですね。

日昔前、家族で良く参加してくれた石井良二さんが2月、病気でお亡くなりになったそうです。妙高や志賀でみんなのビデオをよくとっていただいたことを思い返します。ご冥福をお祈りいたします。

津村さんに待望の男の子(第2子)が誕生したそうです。命名{俊汰}おめでとうございました。

モダンホームページを活用してください

アドレス <http://modern-ski-id.hp.infoseek.co.jp/>

モダンスキークラブ で検索 Yahoo 楽天で



文 制作 刈込 万友

写真提供 谷村剛生 久保秀明